

岡歯会報



巻頭言

歯科医院を女性が生き生きと輝ける職場に

川西三貴

<p 1>

県歯報告

新入会員セミナー

<p 3>

アスリート・サポートセンター反省会

<p 4>

活動第2弾

<p 5>

2016 vol.835 8



一般 岡山県歯科医師会
社団法人

目次

巻頭言 歯科医院を女性が生き生きと輝ける職場に …………… 一般社団法人 玉島歯科医師会 会長 川西 三貴	1
県歯報告 御礼	2
新入会員セミナー	3
アスリート・サポートセンター反省会	4
アスリート・サポートセンター活動 第2弾 ファジアーノ岡山アカデミー U-15・14・13 研修会	5
Open the 理事会	6
岡山県警察歯科医会 「兵庫県警察歯科医会 創立三十周年記念式典」参加報告	12
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (144)	14
社会保険部 平成27年度 第12回 社会保険部検討委員会報告	16
公衆衛生部 「介護サービス博覧会おかやま ～マッチングプラザ2016～」参加報告	18
学術部 平成28年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会	19
医療管理部 平成28年度歯科助手資格認定講習会	20
厚生部 文化事業部会 平成28年度 レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)	21
地区歯科医師会だより 児島歯科医師会	22
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (8月・9月)	23
リレー随筆 「サッカー部OBデンタル大会」 清田 章之 (吉備歯科医師会)	24
学院だより 平成28年度 御野小学校 衛生教育実習	25
御野幼稚園における衛生教育実習報告	26
「こども1日たいけん入学」	27
新入会員紹介	28
休館のお知らせ	28
日本歯科医師会 「感染症予防歯科技工士講習会」実施要領	29
病院歯科介護研究会 第19回総会・学術講演会	30
訃報	31
会員異動	31
8月の収納金	32
6月 会の動き	32
8月・9月 本会の予定	33
8月・9月 地区歯科医師会の予定	34
こちら編集室	35

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「悠久」 都窪歯科医師会 山下 聡先生

いつまでも変わってほしくない光景



歯科医院を女性が生き生きと輝ける職場に

一般社団法人 玉島歯科医師会

会長 川西三貴

今年で、開院して30年を迎えた。開院後1年で結婚し、今日まで無事に夫婦を続けてきた。好都合というか、便利というか、妻は歯科医師である。出会ったときは、妻は岡大の6年生だった。「僕の所で少しずつ勉強をすればいいよ」という私の言葉を素直に信じ、家内は嫁いできたわけだ。しかし、妻に言わせると実際は、「お前が印象をとると材料代が高くついてかなわない!」「とろい!」「まだ終わらんのか〜 替われ!」こういった言葉を卒業したばかりの妻に言い続けたらしい。「らしい」というのは、今の私の記憶にはほとんどないからだ。

妻は子どもを出産すると同時に「歯医者なんか二度としない」と心に決めたようだ。しかし、子どもが小学校に上がる頃、スタッフが風邪で休み、どうしても手が足りなくなったとき、バキュームだけでも良いからと手伝ってもらった。その時に見た患者さんのプラークコントロールの悪さに心が動き、また少しずつ仕事に顔を出すようになった。「歯磨きをしたら気持ち良かった」と言って下さった患者さんの一言で、「私にまだできることがある」と感じたらしい。こうやって、仕事を少しずつ始め、私の子どもの我儘のような暴言に今日までひたすら耐え、私の仕事を手伝ってくれている。したがって、妻には何の専門医の資格もなければ、学位も無い。ただの街の歯医者に過ぎない。この点についても、妻は相当悩んだ時期があったようだ。

こうして20年経ち、今妻は、咬合育成、訪問歯科に心血を注いでいる。そして、さらに妻が今行おうとしているのは、就職した歯科衛生士が結婚しても、就業条件を見直しながら働き続けられ、出産しても、産休、育休の後、仕事に復帰できる職場づくりだ。子育てをしながら仕事を続けることの大変さは、彼女が一番感じてきている。それでも、あえて仕事を続けることが大切だと考えるのは、妻や母である前に、社会との繋がりを持ち続けることが心の支えになったからだという。

男の私には理解し兼ねることもあるが、これからの新しい歯科医院の運営を考える時には、女性が生涯働ける職場であることがポイントになるだろう。訪問から帰ってきたスタッフの話を知ると、女性ならではの歯科衛生士たちの心配りに感心することが多い。ケアマネジャー、家族の方、介護スタッフ、主治医、病院の看護師さん、訪看さん…訪問歯科では、文書提供を含め、きめ細やかな心配りが必要である。歯科外来を受診する発達障害の子どもや親に対しても、準備良く、根気強く対応している。私には、到底出来そうもない。

幅広い年齢層のスタッフが、それぞれの良さを発揮しながら生き生きと働ける職場を目指していこうではありませんか。

御 礼

この度、竹谷雅之先生、裕之先生より本会に対し多額の金員をご寄附賜りました。

そのご厚志に対し、6月26日(日)開催の第173回定時代議員会終了後、会長室に於いて、酒井会長より感謝状が贈呈されました。

厚く御礼申し上げます。



新入会員セミナー

平成28年6月18日(土) 午後7時30分より、岡山県歯科医師会館3階 第3会議室において、平成26年5月以降入会の22名の先生方が出席され、新入会員セミナーが開催されました。



1. 会長挨拶 酒井 昭則

本日の新入会員セミナーは、この2年間に入会された先生方を対象として開催いたします。先生方の日頃の思いや悩み、県歯に関するご質問、ご批判等がありましたら、遠慮なくご発言ください。細かいことは後程担当よりご報告いたしますが、私共は県歯の役割を「会員の先生方を物心両面で益する、守る」この1点に尽きると考えています。ここに向けて、県民の健康を守る等のあらゆる事業を展開していますが、会員の先生方のご自分の自己実現の為にこの組織に属しておられると私たちは認識しています。先生方の権利と義務を最大限に維持し、それぞれの価値観や感性の中で、ここからは我慢できない、妥協できないという一線を持ち続けていただきたい。もしも日歯や県歯が一線を踏み越えた時には、現実的な言動に移していただきたい。そういった先生方と県歯との相互作用が両者を高め、組織を成長させると考えています。もう一点、一人の先輩として、先生方には社会との繋がりを大切にしてください。我々は社会人であり、歯科医師です。人の体にメスを入れることのできる特殊な職種です。今お持ちの道德感や倫理観を忘れることなく持ち続け、焦らず地に足をつけて一歩ずつ歩いていくことが、自己実現の為の王道であり、最短の近道であると思っています。

2. 出席者紹介

3. 概要説明

- A. 県歯科医師会について
- B. 岡山高等歯科衛生専門学院について
- C. 全国歯科医師国民健康保険組合について
- D. 県歯科医師連盟について
- E. その他

4. 質 疑

5. 閉 会



<セミナーを終えて>

参加された新入会員の先生方は、各担当役員の説明やスライドに対し熱心に聴講され、県歯事業への質問もあり、県歯会員としての自覚をうかがい知ることができました。先生方のご活躍に期待しています。

(常務理事 東原慶和)

アスリート・サポートセンター反省会

平成28年7月1日(金)、岡山県歯科医師会館3階第6会議室にて、「アスリート・サポートセンター反省会」が開催されました。この会議は、「岡山シーガルズ口腔健診」を終えた後の反省と検討事項、そして今後の活動内容の充実を図るために開催されたもので、健診に参加された8名の先生、そして県歯執行部三役と担当部署が参加しました。

冒頭の挨拶で酒井会長は、好評を得た「岡山シーガルズ口腔健診」にご協力頂いた先生方への謝辞を述べられ、アスリートサポートの重要性と社会的意義を再度訴えられました。また、「単に機械的な作業とならず、アスリート一人ひとりの個性を尊重した健診、サポートを心がけるように」と提言されました。続いて、東原常務理事による健診データの分析報告がなされ、健診に参加された先生方からも、たくさんの生の情報や今後の改善点等ご意見を頂くことができ、有意義な会議になりました。この成果は、7月13日の「ファジアーノ岡山ジュニアチームセミナー」や10月予定の「湯郷ベル口腔健診」等今後の活動に生かされると期待されます。

最終的には、「プロのアスリートやそれを目指すジュニアアスリートは、目標をもってそれぞれ自己向上のために真剣に打ち込んでいる訳で、それをサポートしていくためには、真摯に向き合い、研鑽が必要」との共通意識を得ました。それを受けて、酒井会長より会員の先生方のスポーツデンティスト分野における知識・向上を図るための委員会の設立が提言されました。

当日は“テレビせとうち”の取材が行われ、今後の活動に対する“山陽新聞”“毎日新聞”からの取材協力の意向も示され、社会的注目度の高さがうかがえました。

(理事 中村慶男)



アスリート・サポートセンター活動 第2弾 ファジアーノ岡山アカデミー U-15・14・13 研修会

平成28年7月13日(水) 午後7時～8時, 岡山市南区灘崎町「ウェルポートなださき かしの木ホール」に於いて, ファジアーノ岡山U-15・14・13アカデミー生58名を対象とした研修会「スポーツと歯科」が行われました。

東原常務理事(スポーツデンティスト)が, スポーツとお口の健康, 運動時のケガについて, スライドやビデオを用いて説明されました。

今回は中学生が対象だったので, 学校健診の意味や卒業後の継続的な健診の重要性, 矯正治療や親知らず抜歯のタイミング, 将来スポーツ選手として活躍するために口腔環境の管理がどう関わるか, といった内容についてもお話しされました。さらに, 運動中のケガの約30%が口腔領域のケガであることから, 受傷時の緊急処置やケガを防止する為のマウスガードの有用性についても説明された後, 「ぜひ一度, 近くの歯科医院で自分に合ったマウスガードを作製し, プレーに影響があるかどうかを自分自身で確認して欲しい」と強調されました。

東原常務理事の話に, 選手たちは時折り驚きの声や笑い声を上げながらも, 全員が熱心にメモを取り, 真剣に耳を傾けていました。自分にプラスになる事を貪欲に吸収し, アスリートとして成長しようとする姿には, 中学生ながらプロ意識を感じさせられました。

当日行われたアンケート調査「スポーツとお口の健康に対する意識」では, 7割以上の選手から「サッカーにもマウスガードが必要だと思う」という回答があり, 今後もデータを蓄積・分析し, 競技や年代に応じたサポートができるよう, アスリート・サポートセンターの活動に活かしたいと思いました。

また, 前回に続き“テレビせとうち”の取材が入り, アスリートのサポートを通じて歯科医療の社会的意義を社会に浸透させる良い機会になったのではないかと感じました。今後も地道に継続した活動を目指しますので, 多くの会員の先生方のご参加をお持ちしております。 (広報部 杉山真一)

アンケート集計 (ファジアーノ岡山U-15・14・13アカデミー生56名)

アンケート集計で気になった5項目 . . . 回答者56名

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1) 定期的に受診している「かかりつけ歯科医院」がない | 24名 |
| 2) 虫歯や歯周病を治療する時間がない | 6名 |
| 続けては難しい | 33名 |
| 3) 顎関節に異常を感じたことがある | 9名 |
| 4) セミナー後マウスガードの必要性を感じた | 43名 |
| 5) 競技中にケガをしたことがある | 16名 |

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



東京都知事選、3人の候補者は立候補に至る過程、経緯が全く違い、キャラクターにも鮮明な違いを感じられるので、有権者は個々の感性の中で選択しやすいのではないかと感じている。よく政策云々といったことをメディアは取り上げるが、有権者は政策に大きな差を感じていないのではないだろうか？ また、政策によって判断基準が変わってくるとは思えない。要するにテレビ画面から見えてくる、あるいは耳から伝わってくる全人格を判断して投票行動に移すのではないかとと思われる。例えば一つの政策について、それを本当に行い結果をもたらしてくれる人なのかどうなのかという人物評定が、有権者の直接的な投票行動に繋がるのではないかと思っている。

平成28年度 第41回

平成28年6月2日(木)

18:30~20:32

1. 会長挨拶

厚生労働省の6月1日の発表によると、3月での生活保護受給世帯は、163万5,393世帯で過去最高を記録し、その内、高齢者世帯は82万6,656世帯で全体の半数を超え、高齢者の貧困が深刻化していることが浮き彫りになりました。

現日歯執行部は、お手元にある「執行部における課題と対応」という指針を明確に示し、期待を裏切らない姿勢を貫こうとしています。実際、クールビズへの対応やレセック問題への対応にも真摯に向き合っており、熊本地震被災者支援にも多大な時間と労力をかけています。ただ、堀会長は責任感の強さゆえ、かなり大きな重圧がかかっているように感じています。今後もできる限りの支援を続けていきたいと考えています。

2. 報 告

各部委員会	4件
本会関連の研修会・会議等	15件
連 盟	8件
学 院	1件
事務局	1件
その他	4件

3. 行事予定

本会行事	62件
連盟行事	県歯9件 日歯2件
学院行事	9件
国保組合	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 日本体育協会公認スポーツデンティスト協議会より平成28年度第1回通常総会の開催と出席依頼について</p> <p style="text-align: right;">東原常務理事 出席</p> <p>日 時 6月11日(土) 12:15</p> <p>場 所 愛知県歯科医師会館</p> | <p>横見理事(総会), 事務局(事務局会議)</p> <p>日 時 7月7日(木)</p> <p style="text-align: right;">総会 10:00 会議 13:00</p> <p>場 所 岡山県医師会館</p> |
| <p>(2) 公益社団法人日本柔道整復師会第41回中国学術大会岡山大会の開催と臨席依頼について</p> <p style="text-align: right;">祝電</p> | <p>(8) 平成28年度第1回訪問看護推進協議会の開催と出席依頼について</p> <p style="text-align: right;">横見理事 出席</p> <p>日 時 7月14日(木) 13:30</p> <p>場 所 岡山県看護研修センター</p> |
| <p>(3) 日本学校歯科医会より第90回定時総会の開催と出席依頼について</p> <p style="text-align: right;">酒井会長, 藤井副会長 出席</p> <p>日 時 6月21日(火) 13:30</p> <p>場 所 歯科医師会館</p> | <p>(9) 岡山県保健福祉部健康推進課より「地域保健関係職員研修会(歯科保健研修)」の開催と周知依頼について</p> <p style="text-align: right;">ご案内</p> <p>日 時 8月26日(金) 13:00</p> <p>場 所 きらめきプラザ</p> |
| <p>(4) 平成28年度岡山県総合防災訓練の実施及び第1回担当者会議の開催と出席依頼について</p> <p style="text-align: right;">事務局対応</p> <p>日 時 6月22日(水) 14:00</p> <p>場 所 岡山市灘崎文化センター</p> | <p>(10) 岡山済生会総合病院より「市民公開講座」開催に伴う名義後援依頼について</p> <p style="text-align: right;">承認</p> <p>日 時 9月3日(土) 13:00</p> <p>場 所 岡山済生会総合病院</p> |
| <p>(5) 平成28年度岡山県学校保健会第2回理事会並びに表彰審査会の開催と出席依頼について</p> <p style="text-align: right;">黒住副会長, 黒木理事, 柴田委員長 出席</p> <p>日 時 6月30日(木) 13:30</p> <p>場 所 岡山市福祉文化会館</p> | <p>(11) 日本歯科医師会より生涯研修事業における認定証・修了証への本会会員デジタルデータの提供依頼について</p> <p style="text-align: right;">承認</p> |
| <p>(6) 倉敷歯科医師会より「平成28年度 定時総会」の開催と臨席依頼について</p> <p style="text-align: right;">酒井会長, 大嶋専務理事 出席</p> <p>日 時 6月30日(木) 19:00</p> <p>場 所 倉敷歯科医師会館</p> | <p>【検討事項】</p> <p>(1) NPO救命おかやまより2016講演会・報告会及び懇親会の開催と出席案内について</p> <p style="text-align: right;">学術対応</p> <p>日 時 7月23日(土) 17:00</p> <p>場 所 岡山プラザホテル</p> |
| <p>(7) 平成28年度岡山県介護保険関連団体協議会総会並びに第1回事務局会議の開催と出席依頼及び会員情報調査の協力依頼について</p> | <p>5. 閉 会 (黒住副会長)</p> |

今日の視点 (北山 仁)

日本歯科医師会より「執行部における課題と対応」についての冊子が配布されました。

優先順位AとBに分かれ、その内容が記されています。Aには喫緊の課題「役員倫理規定、倫理行動指針、懲罰規定の策定」「レセック問題」等が並び、日歯の課題、方向性、取組姿勢を垣間見る事が出来ます。文書にすると目的が明確になり、その道筋と責任の所在がはっきりしてきます。日歯のこれからの期待するところですよ。

6月1日より県歯アスリートサポートセンターが開設されました。東原常務理事を中心にプロ、アマスポーツ選手に対して歯科サポートを行う事業が始まり、6月5日には岡山シーガルズ(女子バレー)へのセミナーが予定されています。社会への貢献と歯科医療の可能性、歯科の社会的価値を高めていければ良いと思います。

**平成28年度 第42回
平成28年6月9日(木)
18:30~20:14**

1. 会長挨拶

アスリート・サポートセンターの活動がメディアで紹介されています。こういう活動の積み重ねが、未だ十二分には理解されていない歯科医療の社会的意義や可能性を広く社会に浸透させ、ひいては、歯科医師の社会的地位の向上や歯科医療の広がりをも導くものと考えます。今後も地に足をつけた地道な活動を続けてください。

2. 報 告

- 各部委員会 4件
- 本会関連の研修会・会議等 7件
- 連 盟 2件
- 学 院 2件
- 国保組合 1件
- 事務局 1件
- その他 3件

3. 行事予定

- 本会行事 66件
- 連盟行事 県歯11件 日歯2件
- 学院行事 7件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県歯科衛生士会より第6回理事会の開催と出席依頼について
 藤井副会長 出席
 日 時 6月26日(日) 12:30
 場 所 岡山県生涯学習センター
- (2) 平成28年度公正採用選考人人権啓発推進員研修会の開催と出席依頼について
 事務局対応
 日 時 7月6日(水) 13:30
 場 所 岡山コンベンションセンター
- (3) 平成28年度第1回岡山県へき地医療支援会議の開催と出席依頼について
 藤井副会長 出席
 日 時 7月14日(木) 14:00

場 所 岡山済生会総合病院

- (4) 第40回中国地域口腔公衆衛生協議会の開催と協議題並びに出席者の提出依頼について
公衆衛生部対応

日 時 10月6日(木) 14:00

場 所 ホテルニューオータニ鳥取

- (5) 第26回日本口腔内科学会, 第29回日本口腔診断学会合同学術大会開催に伴う協賛依頼について
5万円×2学会

期 日 9月23日(金), 24日(土)

場 所 山陽新聞本社ビル

〔検討事項〕

- (1) 平成28年度公益財団法人岡山県体育協会アンチ・ドーピング研修会の開催と参加案内について

日 時 7月14日(木) 16:00

場 所 ジップアリーナ岡山

- (2) 岡山県歯科医師会シミュレーションコース寄付金について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (中村慶男)

アスリート・サポートセンターが発足し, 第1弾として「岡山シーガルズ口腔健診」が行われた。フレンドリーな雰囲気の中で, 充実した内容の健診だったと思う。メディアの関心も高く, 結構大きく取り上げられた。このような活動を通して, 歯科医療の社会的意義が広く社会に浸透していくことを願っている。

一方, 複雑化した社会背景のためか, 医療相談や苦情が増加している話が出た。患者さん自身もインターネット等で過剰過ぎるくらいの情報を得ている今日, 説明責任をしっかりと果たすことが必要とされる。しかし, 前医の批判をしたり, 他医の言動を持ち出したりすると, さらにややこしい事例に発展することがよくあるという。難しいことかもしれないが, もしもの時には, 歯科医の社会的信頼をおとしめないように配慮し, 慎重な対応を心がけることが大切だと思う。

平成28年度 第43回
平成28年6月23日(木)
18:30~20:47

1. 会長挨拶

「保険請求の手引き」の作成有難うございました。社保担当の先生方の努力により, いいものができたと思います。また, 「新入会員セミナー」お疲れ様でした。各担当部署の熱い思いが新入会員の先生方にしっかり伝わったものと感じまし

た。残り1年となりますが, 今後とも宜しくお願いします。

2. 報 告

各部委員会	4件
本会関連の研修会・会議等	23件
連 盟	5件
学 院	2件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	48件
------	-----

連盟行事 県歯10件 日歯2件
 学院行事 6件
 国保組合 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 福岡歯科大学同窓会岡山県支部より社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 8月20日(土) 19:30
 場 所 本会会館 3階 第6会議室
 講 師 石井源久(社会保険部検討委員)

(2) 第80回全国学校歯科保健研究大会記念文部科学大臣表彰被表彰候補者の推薦依頼について
 推薦人数 1名

(3) 第23回日本歯科医学会総会参与への会長就任依頼について

承認

任 期 平成28年7月1日
 ~平成29年3月31日

(4) 西粟倉村立西粟倉小学校より「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」地域推進委員の就任依頼について

承認

委員 黒住副会長, 黒木理事, 柴田委員長

(5) 岡山医療技術専門学校より学校関係者評価委員会委員の就任承諾依頼について

事務局対応

任 期 平成28年4月1日
 ~平成30年3月31日

(6) 日本学校歯科医会より「特別支援学校における食育の調査」アンケート実施に伴う回答への協力依頼について

公衆衛生部対応

対象 県下14校

(7) 平成28年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)開催に伴う協賛金の協力依頼について

承認

負担金額 100,000円

(8) 平成28年度「岡山県警察友の会」会費納入依頼について

承認

会 費 10,000円

(9) 岡山市防火安全協会より平成28年度会費の納入依頼について

承認

会 費 10,000円

(10) 岡山県禁煙問題協議会より平成28年度賛助会費の納入依頼について

承認

賛助会費 1口 10,000円

(11) 愛媛県歯科医師会より歯科衛生士・歯科技工士の初任給調査への協力依頼について

医療管理部対応

(12) 岡山県保健福祉部より「薬と健康の週間」の実施に伴う後援依頼について

承認

期 間 10月17日(月)~10月23日(日)

(13) 全国健康保険協会岡山支部より「保険証適正使用促進ポスター」への本会名義使用(関係団体連名)依頼について

承認

〔検討事項〕

(1) 栃木県歯科医師会 前会長 故柴田 勝先生 合同葬の開催案内について

甲電

日 時 7月10日(日) 13:00

場 所 宇都宮グランドホテル

- (2) 平成28年度「岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会」総会及び記念講演等の開催と出席案内について
日 時 7月19日(火) 14:00～16:00
場 所 ピュアリティまきび
- (3) 岡山県歯科技工士会より平成28年度に於ける歯科技工士生涯研修に係る講習会資料等への本会名義使用の承認願について
承認
日 時 8月28日(日) 9:30
場 所 岡山県生涯学習センター
- (4) 本会入会申込みについて
いずれも承認(7月1日入会)
正会員 假谷 直之(岡山市歯科医師会)
正会員 井上 稔基(岡山市歯科医師会)
正会員 井上 修輔(勝英歯科医師会)
- (5) 本会会館使用申込みについて
いずれも承認
- ①日 時 7月16日(土) 19:30～22:00
場 所 3階 第1会議室
目 的 理事会
主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会
- ②日 時 8月20日(土) 19:30～22:00
場 所 3階 第6会議室
目 的 社保講習会
主 催 福岡歯科大学同窓会
- ③日 時 11月5日(土) 17:00～20:30
場 所 3階 第5会議室
目 的 総会
- (6) 平成28年度「がん征圧岡山県大会」開催に伴う後援名義使用願について
承認
日 時 8月31日(水) 13:00
場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (石戸 善一郎)

先週の理事会は日本歯科医師会第183回定時代議員会へ酒井会長、藤井副会長が出席のため、休会であった。2週間ぶりに理事諸侯の顔を見ると懐かしく感じたのは私だけか・・・。

この時期は行事等が盛りだくさんで、理事会休会があると各部からの報告だけで、多くの時間を費やしてしまう。今回の所用時間は約90分、集中力を切らさないように自分との戦いがあり、いつもよりハードな理事会だ。

社会保険部としては、改定後地区講習会が来週で全日程が終了し、本日まで多くの会員の先生方にご参加頂き大変感謝している。また「保険請求の手引」も無事校了し、この原稿が掲載される頃には、お手元に届いていると思う。「疑義解釈」発出後の取扱いの変更、それに伴い審査基準が変更になる場合も考えられ、「社保は生きもの」だと常に思っている。その都度、変更事項等は「検討委員会からのお知らせ」として各地区に伝達するので、お手元の「保険請求の手引」に加筆修正を頂き、ぜひ日々の診療にご活用頂ければ有り難い。

先日、社保収入が中国5県で1位になった。大変喜ばしい事ではあるが、何故か？実感が無い。会員の先生方には勿論、伝える側にも実感できるような社保講習会の開催を今、思案中である。

また、検討委員会を忙しくしてしまう？

「兵庫県警察歯科医会 創立三十周年記念式典」参加報告

*日 時：平成28年7月2日 午後3時

*場 所：ホテル北野プラザ六甲荘フェネル



7月に入った途端に始まった猛暑の中、標記式典に続いて行われた記念講演、及び懇親会に酒井会長、藤井副会長、横見の3名が出席いたしました。

当日は、定刻より兵庫県警察歯科医会 森鼻健史会長の挨拶に始まり、兵庫県歯科医師会 澤田 隆会長、兵庫県警察本部 久米 一郎刑事部長に続き酒井昭則会長が来賓挨拶に立たれました。

【酒井昭則会長 来賓挨拶要旨】

おめでとうございます。歯科医師としての使命感の積み重ねが、現在のような豊かな土壌すなわち伝統を作り上げてこられました。更に、県下全域に根を張りめぐらし、新たな伝統を作り上げていらっしゃるのだと思います。誇りと自負が30年を支えてきましたが、明日に向けて歯科界のために更なる一歩を踏み出していただきたいと思います。2012年2月に両県は身元確認協定を締結しており、今まで通り私たちを牽引してください。

その後、「三十年の歩み」がスライドを使って行われました。御巢鷹山での日航機墜落事故により当時の鹿嶋 弘会長をはじめ3名の会員を失った翌年、兵庫県警察歯科医会は設置され、現在までに1753件の検死を実施してきたこと、また阪神淡路大震災、JR福知山線脱線事故、東日本大震災などを経て現在に至っていることなどが報告され記念式典は閉式しました。

【記念講演】

「ポスト3.11の身元確認はどうあるべきか」

群馬県検視警察医（篠原歯科医院 院長） 小菅 栄子 先生

東北大学大学院情報科学研究科 教授 青木 孝文 先生

両先生には、2013年度岡山県警察歯科医研修会の講師をお務めいただきましたが、今回は更に検証が進んだ内容の講演でした。



災害時の身元確認のポイントとして、①客観的資料の尊重 ②あきらめないこと ③警察官との連携を挙げられ、大規模災害の犠牲者の身元確認のためには情報技術の活用が必須であること、来るべき災害に備えて歯科情報の組織的バックアップ（データベース化）を推進すべきと話されました。また、これまで経験した多様な災害や事故などの状況を、定

量的な統計データとして把握することも重要で、「統計データのエビデンスに基づいて、技能向上の訓練に加えて、多様なシミュレーション訓練を企画・実施し、その想定シナリオから必要となる組織間連携体制を構築することが急務です」と結ばれました。

引き続き行われた懇親会では、兵庫県歯会会員有志によるバンド演奏が行われ、華やいだ雰囲気の中本音の話をお聞きすることもできました。

本県は、被災県となることの危惧より、支援県として何ができるのかといった役割ばかりが先行しているように思えます。兵庫県警察歯科医会とは、全国に先駆けて「災害時などの検死活動協力協定」を締結しており、「情報の共有化を図り、警察歯科医としての研鑽を積みたい」と記されています。大規模地震の発生は、明日かもしれません。優先順位により具現化できることから備えたいと思います。

（岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫）

Monthly Dental News Review (144)

平成28年

6月17日(金) ▶熊本地震 被災会員会費は免除

堀執行部初の日歯代議員会で可決

日本歯科医師会(堀憲郎会長)は、16、17の両日、第1833回定時代議員会を東京・市谷の歯科医師会館で開き、「熊本地震被災会員に係る会費及び福祉共済保険料、口歯年金保険料の特別措置」、「平成27年度貸借対照表及び正味財産増減計画書並びにこれらの付属明細書、財産目録及びキャッシュフロー計算書の承認の件」など4議案を可決した。

堀執行部初となる代議員会の冒頭あいさつで、堀会長は熊本地震による被災者へのお見舞いの言葉と多くの支援者に感謝の意を示した。

会務状況では、倫理規定の策定やレセック問題など28の課題を挙げ、組織のコンプライアンス体制については倫理規定など策定の報告し、「一定の作業は終了した」との認識を示した。

そして歯科医療費について、ここ数年増加傾向にあると説明した上で、「年平均2%伸び、医科の伸びに肩を並べた。特に26年度は777億円増で過去10年間で最高の伸びとなった。ようやく活性化に向かっていく。この10年間は決して無駄ではなかった。明るい方向が見えている」と強調した。

議事で、熊本地震被災会員に係る日歯会費等に関する特別措置については、就業する歯科医療機関の被災が罹災証明書で半壊以上の場合は28年度会費を免除する。福祉共済保険料と口歯年金保険料は、半壊以上の場合は、28年5月から1年分の延納を認める。同様の措置は東日本大震災でも行った。

20日(月)



■大阪大の村上秀明准教授らの研究チームは、放射線の副作用を防止する舌がん治療用のマウスピースを開発(読売新聞・17日)

■明治大学理工学部電気電子生命科学科の小野弓絵准教授は、神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座の玉置勝司教授、宗像源博講師の研究グループと共同で、噛み合わせの違和感を脳活動から推定する手法を開発(財経新聞・20日)

24日(金)

▶日学歯・臨時委 業務上横領で中間答申

「一人一人の道義的責任は免れない」

日本学校歯科医会(丸山進一郎会長)の「公益法人に向けた諸問題検証臨時委員会(三塚憲二委員長)は、元事務局長による業務上横領事件の概要や責任等について整理した中間答申書をまとめ、21日の定時総会で報告した。

同委員会は、丸山執行部が公益法人化を目指す前に過去の諸問題について会員に十分な説明が成されていないとの判断から設置したもの。諮問事項は①前執行部が苦慮した諸問題に対して、解決した部分に関して早く会員に報告を出したい。②未解決部分に関して、調査機関の動きを眺みながら、会員に可能な限り逐次報告をしたい。③その報告書案を作成したい。④また、今後の日学歯のガバナンスの構築、コンプライアンスの確保のための施策を勧告し、会員に広報したい。その案を作成されたい。⑤かつての総会で公益法人化を進めるべく作業を行うことをご承認いただいたが、その後、公益法人化を目指す中で一旦、一般社団法人を選択した。しかし社会の情勢や文部科学省の意向などを鑑みると公益法人化に入らなければならない。かつての本案の公益事業とその他の事業の仕分けをし、公益率が高いことは分かっている。これからは、その後の作業やタイムスケジュールなどを勧告されたい。⑥四つで委員会は①、②、③についての答申。

横領事件への対応を時系列に整理しており、不祥事の起きた背景について、「役員は非常勤であり、会計上の不正についてのチェックに限界があった」、「規模に比して現金での取引が多い」、「実質的に誰の承認もなく元事務局長は現金預金に自由にアクセスが可能だった」、「決算についても元事務局長が事実上作成していた」、「事務局内部の牽制が働いていなかった」、「事務局員がおかしいと思ってもそれを言い出せる法人の風土ではなかった」、「会計に関与する役員に通帳現金を確認する習慣がなかった」の七つを挙げている。

27日(月) ▶女性歯科医活躍で検討ボードを設置

日歯が発表

日本歯科医師会(堀憲郎会長)は23日の理事会後の定例会見で「女性歯科医師活躍検討ボード」の設置を発表した。

女性歯科医師の活躍の在り方については、前執行部で報告書をまとめており、6月の定時代議員会でも質問があった。

会見で村岡宣明専務理事は「厚労省の検討会でも女性歯科医師の活躍について議論しているので、最終的な報告書が出た段階で、整合性を図りながら踏み込んで議論していきたい」と話した。初会合は7月5日に予定している。

28日(火) ▶金属アレルギー発症 原因解明に光

阪大ら研究グループ 金属ナノ粒子が引き金

金属イオンが生体内外で凝集して金属ナノ粒子とよく似た形状となり、同粒子への曝露が引き金となって金属アレルギーは発症する。大阪大学大学院薬学研究科の研究グループが明らかにした。さらに金属アレルギーのマウス実験モデルの確立に成功し、発症メカニズムの解明や、予防・治療法の開発、安全な金属ナノ粒子の開発にも期待がかかる。

歯科領域や装身具の利用などで見られる金属アレルギーは、アレルギー性の接触過敏性皮膚炎を主な症状とする。これまで身に付けた金属から、汗などによって金属イオンが溶け出し、金属イオンへの曝露によって、直接的もしくは生体内分子と結合することで、病態が発症するものと考えられてきた。しかし、金属イオンを単にマウスに投与しても、金属アレルギーは発症しないために、直接的な原因ではないとの示唆もあり、原因が不明だった。

研究グループは、金属イオンが再結晶化して、金属ナノ粒子が自然発生する現象が明らかになってきた点に着目。ニッケルや銀から構成される金属ナノ粒子を用い、金属アレルギー発症に及ぼす影響を評価した。実験では、あらかじめ金属ナノ粒子あるいは金属イオンをマウスの耳にLPSと共に投与し、再度同じ粒子・イオンを投与し、それぞれに対する炎症応答の悪化を指標として、金属アレルギー誘導能を比較検討した。結果、金属イオンではなく、金属ナノ粒子を前投与したマウスでのみ、アレルギー応答が増強されると分かった。

29日(水) ▶IADRの16年度受賞者 日本人で山崎教授

歯周病分野の研究が評価

国際歯科医学会(IADR)は韓国・ソウルで年次総会を21日に開き、各分野において優れた業績を上げた研究者に対する2016年度の受賞者を発表した。日本人では新潟大学医歯学総合研究科口腔保健学分野の山崎和久教授が歯周病に関する基礎的研究について卓越した科学者として受賞対象となった。山崎氏は歯周病の免疫・病理分野における重要な研究を発表してきたのが評価された。

第12回 社会保険部検討委員会報告

平成28年6月4日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 5月 新入会員 3名

(2) 社会保険部小委員会

保険請求の手引

・ 5月21日(土) 19:00 事務局 役員, 正・副委員長, 各班

・ 5月28日(土) 19:00 事務局 役員, 正・副委員長, 各班

(3) 支払基金幹事会 5月9日(月) 14:00 酒井 会長

・ 平成28年2月診療分

前年同月対比 支払額 105.4% 件数 104.3%

前 月 対 比 支払額 108.6% 件数 104.0%

・ 本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成28年1月診療 岡山県 1,240.9点 全国平均 1,211.2点

平成27年1月診療 岡山県 1,245.7点 全国平均 1,230.8点

前 年 同 月 対 比 岡山県 99.6% 全国平均 98.4%

・ 家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成28年1月診療 岡山県 1,009.5点 全国平均 1,031.2点

平成27年1月診療 岡山県 1,027.5点 全国平均 1,043.7点

前 年 同 月 対 比 岡山県 98.2% 全国平均 98.8%

(4) 個別指導 5月12日(木) 14:00 薬業会館 3医療機関(会員)

6月2日(木) 14:00 薬業会館 2医療機関(会員)

(5) 改定後「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」 5月12日(木)～28日(土)

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

5月25日(水) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 4医療機関

(7) 中国四国厚生局 指導総括管理官と面会 6月2日(木) 17:00 応接室

酒井 会長, 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事

(8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成28年1月診療 国保 1,246.1点 後期高齢者 1,409.3点

平成27年1月診療 国保 1,268.4点 後期高齢者 1,424.8点

前 年 同 月 対 比 国保 98.2% 後期高齢者 98.9%

- (9) 社保相談窓口報告
- (10) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 改定後「診療報酬改定 地区歯科医師会社保講習会」 6月11日(土)～6月30日(木)
- (2) 社保講習会
 - ・ 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会岡山県支部
6月11日(土) 19:00 アークホテル岡山 小見山 検討委員
 - ・ 大阪大学歯学部同窓会岡山県支部 6月25日(土) 18:00 第3会議室 後藤 委員長
 - ・ 大阪歯科大学岡山県同窓会 7月9日(土) 16:00 5F大ホール 久門田 検討委員
- (3) 審査・検討小委員会 7月2日(土) 15:00 第1会議室
8月6日(土) 15:00 第1会議室
- (4) 第13回 検討委員会 7月2日(土) 16:00 第3会議室
第14回 検討委員会 8月6日(土) 16:00 第3会議室

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「改定後 地区講習会」Q&Aについて
- (3) 「審査委員・検討委員連絡協議会」提出協議題について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

今年は二年に一度の点数改定の年であり、「点数改定地区講習会」を行ったところである。
社保講習会を行うたびに、限られた時間の中で聞き手に全ての内容を理解してもらえるように伝えることの難しさを感じる。
社保は、直接医院経営の根幹にかかわる重要な部署であり、会員への正確で迅速な情報の提供を心がけ、今一度自分に気合を入れたい。
最後に、やっぱり私は体育会系のノリが好きだ。

(赤磐歯科医師会 検討委員 岡本 公宣)

「介護サービス博覧会おかやま ～マッチングプラザ2016～」参加報告



*日 時：6月22日(水)・23日(木)

10:00～17:00

*会場：コンベックス岡山 中展示場

*来場者数：約3,000名

介護・福祉・医療に携わる企業や団体が様々な分野のサービスを紹介し、情報の交換をする標記の事業が開催されました。今年で11回目を

迎えましたが、これまで本会は後援団体として名を連ねるだけで、実際に団体として出展したのは今回が初めてでした。約120の事業者や団体が市民の生活支援のために趣向を凝らして出展しており、岡山県歯科衛生士会の協力を得て2日間にわたり下記のような活動をいたしました。

【活動内容】

- ・ 歯科往診サポートセンター周知のためのチラシやカードの配布
- ・ 歯科往診サポートセンターのシステムの説明と往診用機材の展示
- ・ 口腔ケアについてのスライドショーや口腔ケア用品の展示と説明
- ・ 義歯の取扱いや着脱についての模擬体験 ・ 健口体操（嚥下体操）のチラシの配布と説明

【ブース来場者の職種】

ケアマネジャー、介護福祉士、看護師、ヘルパー、行政職員、一般市民、地域包括支援センター職員、大学生（川崎医療福祉大学）、高校生（倉敷中央高校）などで、22日は170名、23日は180名が来場

【質問・要望・感想など】

- ・ 在宅がん患者の往診について質問→サポートセンターに連絡するように説明
- ・ 健口体操だけでなく寝たきり者の口腔周囲筋の機能訓練法についてのチラシも欲しい（介護施設職員）
- ・ ケアマネからファックス往診依頼用紙について熱心な質問があった
- ・ PTやOTを目指す学生が義歯着脱に興味深々だった
- ・ ケアマネから以前サポートセンターに依頼をした際に、往診までの対応に時間がかかり過ぎて使いづらいつの反省すべき指摘もあった

今回は両日ともに歯科衛生士会より1名ずつ派遣していただき、歯科往診サポートセンターからは多田孝子DHと安達房子DHが交替で常駐しました。また公衆衛生部からも5名が出務し対応に当たりました。この博覧会は、単なる展示会ではなく、生活を支援する様々な職種が集い、交流の中から今後の新しいヒントが得られる場のように思いました。手探りの2日間でしたが、今後の地域包括ケアシステムの構築を考える上での参考にしたいと思います。

（理事 横見由貴夫）

平成28年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会

新しく保険導入されたCAD/CAM冠が、脱離しやすいのでは？と話題になっています。「脱離」は患者との信頼関係に重要な影響を与えかねないと思われま

す。今回、接着歯学のスペシャリストとして活躍されている九州歯科大学教授 清水博史先生に様々な歯科材料やセメントの特性に関して御講演をお願いしました。

日々の臨床にお役に立てればと企画しましたので、お忙しいとは思いますが、万障お繰り合わせの上、ご参加お願い致します。

日 時：平成28年10月16日(日) 9：30～13：00

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「壊れない・取れない・体に優しい補綴のために ～新しい修復材料と接着～」

講 師：清水博史 先生（九州歯科大学口腔機能学講座生体材料学分野教授）

近年、接着ブリッジ、CAD/CAM冠そしてファイバーポストといった治療法が健康保険に次々と導入された。これらの実施には接着が基盤技術として不可欠である。一方、ジルコニアやニケイ酸リチウムといったいわゆるニューセラミックスが普及してきた。かくして、被着体の種類は増え、対応は複雑になっている。

セラミックスはいわゆる歯科用陶材とニューセラミックスとで被着面処理法がまったく異なる。歯科用コンポジットレジンに代表される複合材料は、実は接着性に最も乏しい。

対象の成分の種類とその比率によって対応を変える必要がある。

壊れない、取れない、体に優しい補綴のためには、材料とシステムの構築が不可欠と考えている。

(抄録より抜粋)

平成28年度歯科助手資格認定講習会

平成28年度の歯科助手認定講習会が、5月15、22日、29日、6月12、19日の日曜日に計5日間開催されました。この講習会は日本歯科医師会が認定する「乙種第一歯科助手」講習会で、日本歯科医師会が定めた基準に従って行われるものです。今年度は、118名の受講者がありました。

講義は、岡山県歯科医師会医療管理部が今年度改定・作成した独



自のテキストを用いて、医療管理部の委員が講師となり、最終日には藤井副会長による「最新の歯科事情」と題した講演も行われました。閉講式では酒井会長から、「今回受けた講義で得た情報や技術が無駄にしないように可能な限り維持し、知識を知恵に変えて患者さんに還元していただきたい」という言葉をいただき、代表者に修了証の授与が行われ講習会は終了しました。

受講態度は、今年も真面目な受講生が多く、睡魔と戦いながら頑張って受講されていました。また今年度は、技工士学校からではなく珍しく会員の歯科医院から男性3名がこの講習会を受講されていました。

最終日には試験を行います。試験問題は医療管理部の委員の先生が作成し、25問を出題しました。試験結果は、平均点93点で100点満点24名というたいへん優秀な成績でした。

受講者に行ったアンケート結果をみると、毎年そうですが20歳代が68.4%と最も多く、次いで30歳代、20歳未満、40歳代で50歳以上の方も数名おられました。講習期間、講習時間については、例年通り概ね良いという回答をいただきましたが、残念だったのは、今回の講習について良いと回答したひとが45.2%と昨年より11%、講習内容を理解できたと回答したひとが83.2%と昨年より7%減少したことです。意見として「動画なども取り入れながらの講義は解りやすかった」「なかなか医院では教えてもらえない基礎を教えてもらったのでとても勉強になりました」「歯科助手に転職して半年ほどでわからないことも多く不安が多かったのですが、今回の講習を受けて自信を持てるようになりました」などがあった反面「パワーポイントの文字が白だと見えにくいので、背景との色合いを考えてほしい」「先生によっては話すスピードが速すぎてついていけなかった」という意見もありました。来年度以降の講習会に生かしていきたいと思えます。特に実習については、毎年希望があるので前向きに検討していきたいと考えています。後日行われた反省会ではこのアンケート結果と各講師への評価が渡されました。これをふまえて我々講師も来年はさらにわかりやすくより良い講義をするべく講義内容を見直し臨みたいと思えます。

(副委員長 清水公雄)

平成28年度 レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

テニス

去る6月12日(日)に、ハチヤテニスクラブにおきまして、平成28年度の岡山県歯科医師会レクリエーション大会を開催させて頂きました。例年11月に開催しているのですが、本年度は11月19日、20日の二日間にわたり第36回全日本歯科医師テニス大会を酒井昭則大会会長のもと岡山県が主催しますので、日程を変更しての開催でした。6月は何といても梅雨が心配で、前日の天気予報を一分おきに調べてもしょうがないのにパソコンのヤフー天気をにらんでおりました。当日は25人の精鋭が集まり、主に年齢で一部と二部に分かれて試合を開始しました。何とか午前中は天気もってくれたのですが、午後2時ごろより雨が本降りとなり、決勝を残して大会を終了しました。賞品ですが、一部リーグはほぼ優勝チームが確定し、また二部もせっかく決勝まで勝ち進んだ先生方には大変申し訳なかったのですが、全員でくじ引きということにさせて頂きました。例年用意していた昼食は、巻きといなりのお寿司でしたが、今回は奮発してお高いお弁当を用意させていただきました。そのぶん賞品がかなり手薄になりましたことをこの場をお借りしてお詫びいたします。



また、当日の晩には有志で集い、懇親会でバカ騒ぎをしたのでありました。何はともあれ、今年も和気あいあいと大会が終了しましたことをご報告いたします。最後に、10,516円の震災募金をいただきました。感謝申し上げます。

(副委員長 大村満晴)

児島歯科医師会

「平成28年度 児島歯科医師会研修旅行」

平成28年6月11日(土)～12日(日)、大塚国際美術館、大鳴門橋、洲本温泉～北淡震災記念公園、姫路城を巡る1泊2日の研修旅行に行ってきました。

1日目午前9時快晴、総勢21名で児島を出発。瀬戸大橋を渡り一路徳島を目指します。この時期の旅行はお天気の心配が付きまといますが、上々の滑り出しです。さて、児島歯科医師会ですが、ここ1～2年で2代目



3代目の若先生方が戻ってこれ、会にも新しい風を感じるようになってきました。そこでこの機会よろしく、幹事の粹な計らいで移動の車中において全員参加の3分間スピーチが行われました。大上会長の趣味である俳句の季語に関する話題から始まり、自己紹介、趣味、興味事、哲学的な問いかけや業務連絡からお悩み相談までとても盛り上がりました。おすすめです！

ルネッサンスリゾート鳴門にてバイキングの昼食を済ませ、まずは大塚国際美術館へ。ここは大塚製菓を中核企業とする大塚グループが創立75周年記念事業として徳島県鳴門市に設立した、日本最大級の常設展示スペースを有する陶板名画美術館です。誰もが見聞きしたことのある名画が原寸大で陶板にて再現されております。この陶板による再現によって約2,000年以上にわたって色彩等の経年劣化を抑えることができるということです。中学・高校の美術の教科書を思い出しながら鑑賞しました。

その後、10分弱の移動で大鳴門橋へ到着。何度訪れても、ガラス床から見下ろす45m下の鳴門海峡は圧巻です。高所恐怖症の先輩にいたずらしている若手が数名おりました。

1日目の最終目的地は洲本温泉です。まずは旅の疲れを癒しに温泉へ。ここホテルニューアワジは肌に優しい単純弱ラドン泉と赤く濁った強塩泉の2本立てで、海を眺めながらのお風呂は最高でした。宴会では海の幸山の幸に舌鼓を打ち、某宴会部長の音頭で始まったゲームではパワフルな若手たちが大活躍しておりました。2次会のカラオケを楽しんだ後は、釣り、麻雀、マッサージ、飲みながらの座談会、早々に夢の中へとそれぞれの夜を楽しんだようです。

2日目午前9時薄曇り、宿を出発し北淡震災記念公園へ向かいました。平成7年1月17日午前5時46

分に発生した阪神・淡路大震災は阪神間と淡路島に大きな被害をもたらしました。当時、私は歯学部4年生の解剖実習期間中で、テレビに映るグニャリと曲がった阪神高速神戸線やいたるところで火の手が上がっている神戸市内の映像を見て衝撃を受けたのを覚えております。最初にセミナーハウスにて震災の語りべの方の講話を聴いたのですが、今後30年以内に南海トラフで巨大地震（M8～9）の起こる確率は70%程度、大切なことは『備えることとコミュニティの強化』とのことでした。地域社会に深く関わる者として我々歯科医師の責任は重大です。国指定天然記念物野島断層を見学し、震災体験館にて揺れを体感し、自然災害に対する考え方を新たにこの地を後にしました。

昼食は淡路牛のステーキをヒレ組とサーロイン組に分かれて食しました。250gとボリュームたっぷり、食べきれない先生方からたくさんのお裾分けを頂き、肉好きの私にとっては夢のような昼食でした。そして最後の目的地、姫路城へ。と、ここで、ポツリポツリと降ってきた…。

国宝姫路城は17世紀初頭の日本の城郭建築を代表する史跡建築物として平成5年12月、奈良の法隆寺とともに日本で初の世界文化遺産となりました。2009年から2015年には姫路城大天守保存修理工事（いわゆる「平成の大修理」）が行われ、昨今の『お城ブーム』とも重なり、多くの観光客を集めております。負け惜しみではないのですが、雨空に白く浮かび上がる姫路城もなかなか幻想的です。添乗員さんが用意してくださった合羽を着て、2時間の姫路城観光へ。降りしきる雨の中、合羽の中はサウナスーツ状態でしたが御大から中堅、若手まで姫路城周辺観光を満喫し、帰途につきました。

最後になりましたが、今回幹事を務めてくださった沼本先生と総務委員会の先生方、また土曜日を休診にして参加して下さった先生方に心より感謝申し上げます。来年は若手4名が幹事となります。楽しい旅をよろしく！

（森山高志）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○ 開館予定 × 閉館予定

8月	7日(日)	11日(木・祝)	13日(土)～15日(月)		21日(日)	28日(日)
	×	×	×		×	×
	夏期休暇					
9月	3日(土)～5日(月)	11日(日)	18日(日)	19日(祝・月)	22日(祝・木)	25日(日)
	×	×	×	×	×	×
	職員旅行					

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

「サッカー部OBデンタル大会」

吉備歯科医師会 清田 章之

連島の浅野将宏先生より随筆の原稿を引き受けた、吉備支部の清田章之と申します。

浅野先生と私の関わりは、岡山大学歯学部サッカー部に縁あって入部してからですから、もうおよそ四半世紀のお付き合いです。当時は、毎日毎日サッカー部をやめたくていつ逃げ出そうか、という日々でしたが、どういうわけか6年間続けることができたのは、先輩・後輩に恵まれたからだに感謝しています。

卒後、20年近くたった今では、たいして上手でもなくそれほど走れるわけでもありませんが、歯学部学生の実習に、自分が学生だった当時よりも積極的に参加するようになっているので不思議なものです。そうなったきっかけは、およそ2年前にさかのぼります。

私達岡山大学歯学部サッカー部OB会としては存じ上げていなかったことなのですが、かねてより、九州地区の歯科大学サッカー部OB会が集まって「九州OBデンタル」というものが開催されていたらしく、そのことを聞きつけたOBのひとりが先方に働きかけたことで、我々にも参加の門戸を開かれたのが2014年。J1サガン鳥栖のホームスタジアム「ベストアメニティスタジアム」というサッカー専用競技場でサッカーができるというので、それだけでワクワクして練習を再開したのがきっかけです。

それまでは「OB会」とはいつでも特に何か積極的な活動を行っていたわけではなかったのですが、その機会に「OBチームのユニフォーム」を新調して大会に出場したところ、数々の幸運と偶然に後押しされて「初出場・初優勝」してしまったために、「OB会」の活動に火が付きまして。

翌年からは、「広島大学・徳島大学の歯学部サッカー部OB会」さんたちとの交流戦を行うようになったり、長らく途絶えていた「OB会 総会」を開催できるようになったりもしています。もちろん、九州OBデンタルにも毎年参加していますが、なかなか2度目の優勝には手が届かず悔しさを募らせるばかりです。

今年もつい先日同大会に参加してきました。

例年は秋に行われていたのですが、今年は会場の都合で真夏に開催されました。「暑さ指数 31.4：外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。特別の場合以外は運動を中止すること。」という気候のもと、上は50歳から下は春に卒業したばかりの20歳代が集まったサッカーチーム同士（他校OBには60歳以上の先生も！）で一つのボールを年甲斐もなく追い掛け回してきました。

悔しいことに今年も1勝2敗1分けという成績で悔しさの残る結果でしたが、日本の各地に散らばっている大先輩や一回り以上も年の離れた後輩といっしょにボールを介して交流できることが、非常にありがたくうれしいことで、学生の時にサッカーをやめなくてよかったなあをつくづく思います。

今週も学生の実習に参加して、来年こそは王座を奪還できるようがんばります。



次回は北 ふみ先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

平成28年度 御野小学校 衛生教育実習

学院3年生の衛生教育実習が、6月7日(火)岡山市立御野小学校にて行われました。

小学校での衛生教育実習の目的は、児童の発育段階や日常生活行動を理解した上で、歯科衛生活動を実施するために必要な知識、技能と態度を学ぶということです。

実習当日は、御野小学校4年生(A組、B組、C組)の児童105名を対象に「混合歯列期における口腔清掃法について」という共通のテーマに基づいて、学生が3グループに分かれ、歯ブラシの持ち方や動かし方などの講話を行いました。児童が興味を持ち、より理解を深められるようにそれぞれのグループが工夫した教材、リーフレットを使ってのクイズや劇に、子供達は目を輝かせ、時には歓声をあげながら聞き入っていました。ブラッシング指導では、児童の歯を染め出し綿棒で染色し、日常のブラッシングの状況を視覚的に理解させました。児童は鏡で自分の染め出しされた口を見て、教えてもらった方法でブラッシングをしていました。時折、学生からブラッシング方法のアドバイスを受けながら、きれいになっていく口の中を、楽しそうに興味深く観察していました。

学生は3ヶ月以上の時間をかけ、教材やリーフレット作りに励み、何度もリハーサルを重ねて本番に臨みました。今回の実習を通して、学生は集団の対象者に正しい知識を伝える難しさ、表現の仕方、そしてチームワークの大切さなど、得るものが多い貴重な体験になりました。

当日は学校歯科医 瀧陽一郎先生にもご指導いただきました。

(教務主任 鹿島園子)



御野幼稚園における衛生教育実習報告

6月8日(水)御野幼稚園において、本学院3年生(57期生)が衛生教育実習を行いました。本実習の目的は、3～5歳の園児の発育段階および日常生活行動について理解し、口腔の管理を行うために必要な知識、技能および態度を学ぶこと、また、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な技能と態度を身に付けることです。

午前の実習では、園児と学生がはりきって園庭で水遊びをしたり遊具で遊んだりしてコミュニケーションをはかりました。また、3月より準備を重ねてきた「ムシバイキンをやっつけよう」の衛生講話を園児と保護者に向けて行いました。

幼稚園から帰ってきた“なっちゃん”はチョコレートを食べた後すぐに遊びに行こうとしました。そのとき“ハミガキマン”があらわれて、なっちゃんが大事なことを忘れていたのでハミガキマンからクイズの出題がありました。



1. チョコレートをもっと食べる
2. 歯みがきをする
3. お昼寝をする

クイズに正解し歯みがきをするためになっちゃんの口の中へ行くことになりました。そして虫バイキン対ハミガキマンとなっちゃんの戦いとなりました。迫真の演技に泣き出す園児もいました。虫バイキンをやっつけて、なっちゃんはハミガキマンと次の3つの約束をして講話を終わりました。

1. 食べ物を食べた後は歯みがきをする
2. ハブラシは毛がまっすぐなハブラシを使う
3. ハミガキの最後にお父さんやお母さんにきれいにしてもらう



午後の実習では、4・5歳児と各教室で一緒にお弁当を食べた後、園児の口腔を染め出して歯磨き指導を行いました。若いお姉さん先生に園児はうっとりでした。目線を合わせて、わかりやすく、短く話をするという初めての経験に苦労したと思います。降園見送りまで長時間にわたり園児とふれ合い、さらに教室や水廻りの掃除をし、今回の実習の目的を達成したことと思います。

御野幼稚園の川上宏美園長を始め担任の先生方には多くのご指導、ご協力をいただき、非常に高い衛生教育実習評価もいただきました。また、御野幼稚園歯科医の塚本修司先生にもご参加そしてご指導をいただき、有意義な衛生教育実習を終えることができました。(教務担当講師 藤澤達郎)

「こども 1日たいけん入学」



6月18日(土)、「こども 1日たいけん入学」を開催しました。

今年は58期2年生がイベントの企画から準備、運営までを担当しました。嬉しいことに年々参加者が増え、第5回目の今年度は、定員数を超えて60名の参加となりました。

対象は岡山市北区の小学生（3, 4年生）です。「子供たちには、白衣を着て歯科衛生士の体験をさせてあげたい!」と、2年生59名全員の思いが一致して『白衣を着て、^{はくい}歯科衛生士のお仕事をたいけんしよう!』のテーマで準備を始めました。

学生達は、約1か月前から、小学3, 4年生のライフステージを考えて、子供たちがワクワクするような体験実習をと、試行錯誤しながら準備してきました。小学3, 4年生への分かりやすい説明の工夫、表現方法、媒体の作成などは学院生にとっても良い学習の機会となります。開会では「歯科衛生士はどんなお仕事をするの?」と、Power Pointを使いプレゼンテーションしました。そして、1つ目の体験は、本格的なチェアユニットでの体験で、顎模型を用いてPMTCを行い、体験中の様子を写真にしてプレゼントしました。2つ目の体験は、石膏を用いて写真スタンドを作成し、ピンセットでデコレーションをして楽しみました。

アンケート結果より、ほとんどの参加者から「とても満足」という回答を頂きました。その理由として、普段触れる事のない機械を使って体験ができたという事と、学生達の笑顔や対応、子供たちを楽しませる為の工夫などに良い評価を沢山いただきました。これは彼女達の今後の学生生活の励みになると思います。

このイベントの目的である、「歯科衛生士という職業を知ってもらう小さなキャリア教育」は、しっかりと達成できたと思います。そして、子供達の将来の職業選択の参考となれば幸いです。

最後に、後援を頂いた岡山市教育委員会、岡山市歯科医師会にお礼申し上げます。

(2年生担任 古林智子)

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願ひします。

うちみ ゆきこ
内海 由起子



岡山市歯科医師会
にこデンタルクリニック
〒703-8203 岡山市中区国府市場63-6
TEL (086) 275-0101 FAX (086) 275-0118
生年月日 昭和52年8月4日 (38歳)
出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴 平成16年3月 岡山大学歯学部卒業
平成16年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
インプラント再生補綴学分野 在籍
平成17年4月 もりかわ歯科 (大阪府八尾市) 勤務
平成18年3月 中條歯科医院 (岡山県瀬戸内市) 勤務
平成27年4月 むらき歯科医院 (岡山県総社市) 勤務
平成28年6月 にこデンタルクリニック 開院
現在に至る
入会日 平成28年5月1日
趣味 旅行
抱負 微力ではございますが、地域医療に貢献できるよう精進いたします。
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

休館のお知らせ

夏季休暇

期 間 8月13日(土) ~ 15日(月)

本会事務局・本会学院・国保組合 レクリエーション

期 間 9月3日(土) ~ 5日(月)

上記期間中、本会会館を休館させていただきます。
ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいませようお願ひ致します。

日本歯科医師会 「感染症予防歯科技工士講習会」実施要領

1. 目的

就業歯科技工士に病原微生物の基礎知識ならびに補綴物等作製過程における感染症対策手法を啓発することにより、国民に、より安全な歯科医療を提供する。

2. 実施の主体

厚生労働省後援（予定）、公益社団法人日本歯科医師会・公益社団法人日本歯科技工士会共催

3. 対象

歯科技工業務に従事する歯科技工士ならびにその他の歯科関係者

4. 研修テーマ「歯科技工における感染症対策」

➤ 講師・演題

- ・講師；東京歯科大学名誉教授 奥田 克爾 先生・「病原微生物の基礎知識」
- ・講師；日技認定講師 大西正和 先生・「補綴物等作製過程における感染対策」
日技常務理事 下江宰司 先生
日技認定講師 下澤正樹 先生

➤ 使用テキスト：「歯科技工士のための感染知識と対策例」

監修 東京歯科大学名誉教授（微生物学） 奥田克爾先生

- 構成
1. 病原微生物の基礎知識・・・東京歯科大学名誉教授 奥田克爾先生執筆
 - ・歯科技工士がとくに注意をすべき病原体の種類
 - ・感染症対策に必要な病原体の性質を知る
 - ・標準感染予防策の基本となる滅菌・消毒について
 - ・感染予防に必要な環境整備
 2. 補綴物等作製過程における感染対策例・・・日技認定講師 大西正和先生執筆
 - ・感染症に関する歯科技工界内外の現状
 - ・補綴物等製作過程における感染対策の考え方
 - ・歯科技工環境の整備
 - ・患者・技工ZONE間における搬送物の感染対策
 3. 歯科技工領域で使用しやすい消毒・洗浄用薬剤

5. 開催日時および開催地

	開催地	日 時	会 場	講 師（敬称略）	
1	岡山県 岡山市	平成28年 8月28日(日) 9：30～12：30	岡山県生涯学習センター 岡山市北区伊島町3-1-1	奥田克爾	大西正和 下江宰司
2	大分県 別府市	平成28年10月16日(日) 9：30～12：30	大分県ニューライフプラザプラザ 別府市大字別府宇野口原3030-1	奥田克爾	大西正和
3	富山県 富山市	平成28年10月23日(日) 9：30～12：30	富山県民会館 富山市新総曲輪4-18	奥田克爾	大西正和
4	栃木県 宇都宮市	平成28年11月20日(日) 13：00～16：00	栃木県歯科医師会館 宇都宮市一の沢2丁目2-5	奥田克爾	大西正和
5	埼玉県 さいたま市	平成28年11月27日(日) 13：00～16：00	埼玉歯科技工士専門学校 さいたま市見沼区東大宮1-12-35	奥田克爾	下澤正樹

6. 講義時間 180分

7. 催事運営 開催都道府県歯科技工士会が周知、会場手配、運営等を行う。

8. 受講料 無料（すべての参加者）

9. 修了証書 受講終了者には修了証書を授与（日技より各人に後日送達）。

病院歯科介護研究会 第19回総会・学術講演会

テーマ：地域包括ケア 地域に密着する歯科だから、今、そこで果たせること

(人生の終焉まで寄り添う意義とそのための方針)

日時：平成28年10月16日(日) 9:30～16:00

会場：岡山国際交流センター8Fイベントホール

プログラム：

演題：「エイジングインプレイス（地域居住）」を支える「地域包括ケアシステム」の条件

講師：高橋紘士 先生（一般財団法人 高齢者住宅財団理事長）

演題：「人と地域をケアで包む」鳥取東部7年の歩み

講師：（共同講演）

目黒道生 先生（鳥取市立病院 地域医療総合支援センター 生活支援室副室長，歯科医長）

伊奈垣学 先生（いながき歯科医院 院長，鳥取県東部歯科医師会高齢者歯科対策部理事）

演題：「口腔ケアの実際」

講師：倉本睦子 先生（尾道市総合医療センター 公立みつぎ総合病院 歯科診療室 歯科保健センター
介護予防センター 歯科衛生士長）

シンポジウム

「地域に密着する歯科だから、今、そこで果たせること-人生の終焉まで寄り添う意義とそのための方針」

参加費：病院歯科介護研究会会員（事前3,000円，当日5,000円）

日本老年歯科医学会会員（事前4,000円，当日5,000円）

会員外医師・歯科医師（事前6,000円，当日7,000円）

会員外歯科衛生士・その他（事前5,000円，当日6,000円）

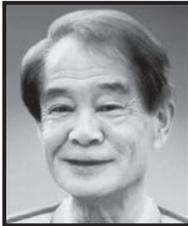
申し込み方法：HP (www.woci.jp) より申込用紙をダウンロードしてFAXにて申し込み

申込・お問い合わせ先：新庄村国民健康保険歯科診療所（金盛久展）

TEL 0867-56-3056 FAX 0867-56-3434 E-mail：hisanobu@mx9.tiki.ne.jp



訃 報



故 秋山 實 先生

享年87才（平成28年6月21日 ご逝去）

総社市駅前2丁目4-6

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,025名

◎新入会員（詳細は新入会員紹介のページ）

内海由起子 正会員 岡山市 P 9

◎名称の変更

守安 邦子 正会員 笠岡市 P53

[新] 守安歯科

[旧] (医) 双邦守安胃腸科外科

◎番号の変更

藤原 正治 正会員 岡山市 P20

[新] (診) FAX (086) 250-4658

[旧] (診) FAX (086) 246-2410

檜崎 隆子 正会員 津山 P27

[新] (自) TEL&FAX (0868) 23-7786

[旧] (診) TEL&FAX (0868) 22-2598

中国歯科用品商協同組合岡山県支部 P85

[新] TEL (086) 275-1831

[旧] TEL (086) 217-1831

◎死 亡

秋山 實 正会員 吉備 P49

(P = 会員名簿のページ)

8月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保 5 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (平成27年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料 (9 月分)

(2) 福祉共済保険料 (9 月分)

6月 会の動き

1 日	編集委員会 (集稿) アスリートサポート打合せ	8 日	岡山中央暴力追放推進協議会総会 介護サービス博覧会おかやま打合せ
2 日	理事会 学術部 岡大 万代先生と打合せ 中国四国厚生局と面会 日学歯 公益法人に向けた諸問題検証臨 時委員会	9 日	理事会 編集委員会 (初校) 岡山歯科技工士会と面会
4 日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 日本歯科医療管理学会中国支部第1回役 員会	10 日	支払基金幹事会
5 日	倉敷歯科医師会第40回「歯の健康フェア」 開会式及び懇親会 岡山シーガルズ口腔健診	11 日	井原歯科医師会懇親会 改定後地区講習会 (玉野市) 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会岡山 県支部社保講習会 スポーツデンティスト協議会第1回通常 総会
6 日	家族の絆小委員会	12 日	歯科助手資格認定講習会(4) 厚生部文化事業部会レクリエーション 「テニス」
7 日	本会学院 衛生教育実習 (御野小学校) 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組 合岡山県支部監事会	13 日	笠岡歯科技工専門学校閉校式典 改定後地区講習会 (倉敷)

15日	医療管理部 正・副委員長会 改定後地区講習会（真庭・御津）		第1回岡山県地域包括ケアシステム学会 発表事前打合せ
16日	編集委員会（二校） 改定後地区講習会（勝英・井原） 県健康推進課と面会 日本歯科医師会第183回定時代議員会 （～18日）	23日	理事会 編集委員会（終校） 糖尿病医療連携打合せ
17日	公衆衛生部正・副委員長会	24日	平成28年度岡山県青色申告会連合会通常 総会
18日	新入会員セミナー 本会学院 こども一日たいけん入学	25日	「はぐくみ岡山 おぎゃっと21」岡山会場 （～26日） 大阪大学歯学部同窓会岡山県支部「社保 講習会」
19日	歯科助手資格認定講習会（閉講式）	26日	代議員会議長・副議長と打合せ 第173回定時代議員会 岡山県歯科衛生士会第6回理事会
20日	学術部正・副委員長会 スペシャルオリンピックス打合せ 新たな財政支援制度検討部会	27日	岡山健康づくり財団定時評議員会 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
21日	日本学校歯科医会第90回定時総会 平成28年度第1回スポーツ医・科学委員 会	28日	学術部正・副委員長会
22日	第1回岡山県歯科保健対策協議会 岡山市歯科医師会定時代議員会 介護サービス博覧会おかやま～マッピン グプラザ2016～（～23日） 岡山県総合防災訓練第1回担当者会議	30日	倉敷歯科医師会定時総会 改定後地区講習会（赤磐） 岡山県学校保健会理事会並びに表彰審査 会

8月・9月 本会の予定

8月1日	編集委員会（集稿） 「家族の絆」小委員会	本会学院 中国地区歯科衛生士養成機 関連絡協議会	
3日	広報部・会館運営合同小委員会	8日	支払基金幹事会
4日	理事会 第63回岡山県学校保健研究大会	10日	編集委員会（初校）
5日	損害保険ジャパン日本興亜・ジャパン 保険との懇談会	11日	理事会
6日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	17日	医療管理部 正・副委員長会
		18日	理事会
		19日	編集委員会（二校） 「岡山県災害時公衆衛生活動への協力

に関する協定書」調印式
 20日 福岡歯科大学同窓会岡山県支部社保講習会
 21日 朝日大学歯学部同窓会岡山県支部発足30周年記念式典
 24日 本会学院 推薦入試A
 25日 理事会
 編集委員会（終校）
 28日 平成28年度岡山市四師会懇親会
 29日 岡山県警検視実務専科「講義」「実習」

9月1日 理事会
 編集委員会（集稿）
 8日 理事会
 編集委員会（初校）
 11日 岡山県地域包括ケアシステム学会第2回理事会
 15日 理事会
 編集委員会（二校）
 21日 医療管理部 正・副委員長会
 22日 理事会
 23日 編集委員会（終校）
 29日 理事会

8月・9月 地区歯科医師会の予定

8月4日 岡山市 三役会
 津山 定例会
 真庭 理事会
 5日 児島 理事会
 9日 岡山市 理事会
 新見 理事会
 10日 和气 備前市子育て支援「こどもフェスタ&ふれあい福祉まつり」実行委員会（予定）
 11日 津山 ファミリーパーティー
 18日 和气 平成28年度第1回県南東部地域医療構想調整会議
 19日 都窪 定例会
 23日 児島 「お口の健康フェア2016 歯ッピータウン in 児島」実行委員会
 24日 津山 理事会

25日 勝英 定例会
 26日 岡山市 理事会
 倉敷 理事会
 28日 岡山市 岡山市四師会役員全体協議会（ホテルグランヴィア岡山）
 倉敷 ボウリング大会
 31日 真庭 例会

9月1日 岡山市 三役会
 津山 定例会
 2日 児島 理事会
 8日 玉島 理事会
 9日 岡山市 理事会
 11日 岡山市 岡山地域ケア総合推進センター市民公開講座（岡山イオン岡山未来ホール）

13日 吉 備 理事会

新 見 理事会

14日 玉野市 理事会

瀬戸内市 例会

18日 倉 敷 親睦旅行（高知 ～ 19日）

23日 岡山市 理事会

28日 岡山市 「歯ッピースフェア」スタッフ
合同説明会

津 山 理事会

30日 倉 敷 理事会

* はこちら編集室 *

谷 本 「アスリートサポート始まっています」

哲也 チーム創設から苦節12年？サッカーJ2のファジアーノ岡山が過去最高の成績（4位，勝点39）で前半戦を折り返している。

以前も同じように調子が良い年もあったが，今年は違う。リオデジャネイロ オリンピック代表に選出された矢島慎也選手や元日本代表の加地 亮選手，岩政大樹選手など錚々たるメンバーがスタメンに名を連ねているのだ。（ただ，この8月号がお手許に届く頃にどうなっているかは，いささか不安だが…）

6月に県内アスリートの競技力向上の一翼を担うべく「アスリート・サポートセンター」が発足し，「岡山シーガルズ 口腔健診」に続き，7月13日にはファジアーノ岡山U-15の選手（中学1～3年生）を対象とした「スポーツと歯」についての講習会を開催した。当日は，真剣に聴き入る選手たちの姿が印象に残った。

近年，口腔管理に前向きな若者も増えてきていると感じるが，スポーツ選手にとって口腔管理はとても重要であることを早い年代から意識して，パフォーマンス向上にぜひ結び付けて欲しい。

この中学年代は，まさに4年後の東京オリンピック世代なのである。サッカーのみならず，是非とも岡山から代表選手を送り出したいものだ。



損害保険ジャパン日本興亜株式会社 岡山支店 法人支社
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供 1-2-10 Tel:086(225)1045 <http://www.sjnk.co.jp>

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- | | |
|--------------------|--------------|
| (有) 飯田 歯科 商店 | (有) イワサキ 歯材 |
| (合) オプテイ | (有) 吉川 歯科 商店 |
| ク ロ ズ ミ | (有) 三和 歯科 材料 |
| (有) 志茂 歯科 材料 店 | (有) 鈴木 歯科 商店 |
| (株) トミヤ 岡山支店 | ナカヤマデンタルオフィス |
| (株) マルミ 歯科 商店 岡山支店 | (株) 三宅 歯科 商店 |
| 三宅 歯科 商店 東 店 | 守屋 歯科 商店 |
| (株) リンケージ 藤波 | |

タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

TAMAKI 株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江上市乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

Thinking ahead. Focused on life.

MORITA

Soaric

人を大切にしたデザインとテクノロジーから生まれました

The New PdW Style

直感的で自然な動作での診療を可能にする、先進のトレーシステム。
ユニットへの組み込みが可能な、マイクロスコープと根管長測定機器。
小型ボディに根管治療機能が搭載された、新開発マイクロモーター。
そのディテールに至るまで一貫して表現された、洗練のデザイン。



発売 **MORITA** **モリタ** 大阪本社: 大阪府吹田市豊水町 3-33-18 〒564-8650 TEL 06-6380-2525 東京本社: 東京都台東区上野 2-11-15 〒110-8513 TEL 03-3834-6161
製造販売: 製造 **MORITA** **モリタ製作所** 本社工場: 京都府京都市伏見区栗原町 680 〒612-8533 TEL 075-611-2141 久御山工場: 京都府久世郡久御山町市田家津 190 〒613-0022 TEL 0774-43-7594
販売名: ソアリック 標準価格: 4,543,000円〜(消費税別途) 2013年2月21日現在 一般約名称: 歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 222ACBZX00016000
www.dental-plaza.com

平成28年8月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡山会報

8月号

通巻第八三五号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番(購読料は年会費に含まれる)

